

カテゴリー定義

[Pom]

ポンは演技全体を通して使用することが求められる。シンクロ性と視覚効果を含み、正確なポンのモーションやダンステクニックの要素が組み込まれているかどうか重要なポイントである。

モーションはシャープで、クリーンで、正確なことが求められる。

チームがシンクロし、“ひとつ”に見えることが大切である。レベルチェンジ、グループワーク、フォーメーションチェンジなどの視覚効果は非常に重要である。

ポンのルーティンはジャズやヒップホップの要素を織り交ぜつつも、よりトラディショナルなチアリーディングのテーマを伝えることを理解しておくこと。

その他の情報はスコアシートを参照すること。

[Hip-Hop]

実施、スタイル、創造性、ボディアイソレーションやコントロールを強調した、ストリートスタイルの動きが取り入れられたルーティンであること。演技全体におけるすべての動きの一体感によって、音楽のビートやリズムをより伝えることが求められる。

ジャンプやジャンプバリエーション、ジャンプコンビネーション、ストールやフロアワークを取り入れることで、他の見どころを加えることができる。

ヒップホップ文化を反映した衣装やアクセサリを着用すること。

その他の情報はスコアシートを参照すること。

[Jazz]

スタイルに見合った動きとコンビネーション、フォーメーションチェンジ、グループワーク、ダンステクニック要素が組み込まれているルーティンであること。演技全体における動きの連続性とチームの均一性が求められる。正しいダンステクニックの実施、伸び（引き上げ）、ボディコントロール、ボールチェンジなどのバレエを基礎としたボディワークは非常に重要である。

その他の情報はスコアシートを参照すること。

[High-Kick]

最低 50 本のキックをルーティンに組み込むこと（最低ラインを下回らないよう、50 本以上のキックを設定すること）。キックとは、片足がフロアについた状態でもう片足が最低 1 インチ（約 2.5cm）演技フロアから離れたものを 1 本とカウントする。チームメンバーの半数のメンバーが同じタイミングでキックしたものを 1 本とカウントする。

90 度以上上げた足を曲げ、フロアにつけずに再度伸ばした場合は 2 本とカウントする。

その他の基本的な定義は JAZZ と同様。

その他の情報はスコアシートを参照すること。